

静岡大学浜松キャンパス100周年記念事業へのご寄附のお願い

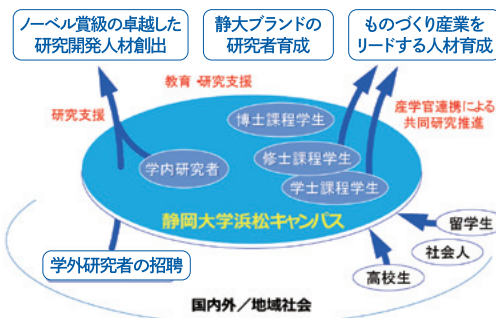
おかげさまで、静岡大学浜松キャンパスは、2022年に工学部の前身である浜松高等工業学校設立公布から100周年を迎えます。本学ではこの100周年を記念して、未来を志向した教育・研究、産学官・社会連携を強化するため、下記の4つの事業に取り組んでまいります。つきましては、この場をお借りし、あらためましてこれらの事業へのご理解とともに、ご協賛・ご寄附のお願いを申し上げます。

- ① 卓越した研究開発人材育成
- ② 静大ブランドの研究者育成
- ③ ものづくり産業をリードする人材育成
- ④ 記念誌出版

事業推進委員会 会長 石井 潔(静岡大学長)
事業推進後援会 会長 草間 三郎(元セイコーエプソン株式会社社長)
実行委員会 委員長 川田 善正(工学部長)



▲浜松高等工業学校(1927年)
静岡大学 光創起イノベーション研究拠点棟・電子工学研究所棟(2020年)▶



■ 寄附の方法 ■
100周年記念事業の特設サイト (<http://www.shizuoka.ac.jp/hamacam100/>) より、静岡大学未来創成基金「【特定基金事業】静岡大学浜松キャンパス100周年記念事業」として、ご寄附ください。

表紙解説 ～図書館前の階段がリニューアル～

令和2年3月に静岡キャンパスの図書館前階段が新しく扇形に生まれ変わりました。

階段の途中には、一塊の御影石(100トン)から造られた時計塔モニュメントがあります。こちらはすでに静岡キャンパスのシンボルになっておりますが、今後このモニュメントと扇形の階段が、キャンパスに集うすべての学生・教職員にとって、何かあった時ふと帰りたい、心の拠り所のような場所になることを願っています。



編集後記
今号では本学の新型コロナウイルス感染症への対策や、実際に行っている社会への発信についてご紹介しました。また、オンライン授業について学生・教員の生の声が目でわかる広報学生委員会のページは、コロナ禍に

おける現状をよく表しています。数理・データサイエンスをはじめ、研究者の活躍や研究室の詳しい紹介をご覧いただき、本学への理解を深めていただくと共に、さらなる飛躍に期待していただけれと思います。

ACCESS MAP



静岡キャンパス 静岡市駿河区大谷(おおや)836

●交通機関 (バスにて所要時間約25分、1時間に5〜7本運行)
JR静岡駅北口のしずくシャトルライン(バス8番乗り場)から、美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷(静岡大学経由)」行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム(静岡大学経由)」行きに乗り換え「静岡大学」又は「静大片山」で下車。美和大谷線「東大谷」(静岡大学を經由しないもの)行きに乗り換える場合は、「片山」で下車。



浜松キャンパス 浜松市中区城北(じょうほく)3-5-1

●交通機関 (バスにて所要時間約20分、1時間に10本程度運行)
JR浜松駅北口(バスターミナル15、16番乗り場)から乗車、遠鉄バス全路線「静岡大学」下車。

SUCCESS

SHIZUOKA
UNIVERSITY
CURRENT AFFAIRS &
CONNECTIVE PAPER FOR
EVERY GRADUATE,
STUDENT &
STAFF



CONTENTS

〈Topic 1〉
新型コロナ 静岡大学の対応

〈Topic 2〉
「未来社会デザイン機構」が始動

〈特集〉
数理・データサイエンス教育がスタート

静大生、オンライン授業どうしてた?